

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2015年 7月22日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都板橋区成増5丁目9番地7号	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 株式会社 湖池屋 代表取締役社長 田子 忠
環境マネジメントシステムの名称	株式会社湖池屋環境マネジメントシステム (KES ステップ2)
適用範囲	株式会社 湖池屋 京都工場
導入年月日	2012年 6月 1日
認証番号	KES2-0618
基本方針	株式会社湖池屋京都工場はスナック菓子製造に係わる全ての活動、製造及びサービスの環境影響を低減するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	(1) 二酸化炭素の削減 (2) ケトルライン澱粉回収率向上 (3) 通勤自動車台数抑制 (4) 環境教育・啓発活動の推進 (5) O.A用紙の削減
目標を達成するための取組の内容	(1) 照明の高効率化、EHPおよびFPSAの更新 空気圧縮機の見直し、蒸気配管改修、保温強化 (2) 澱粉回収方法の検討 (3) ノマカテ-実施 (4) 環境かわら版による教育、ECO検定の推進 (5) 文書の電子化、両面コピーや裏紙使用、文書圧縮
目標を達成するための取組の進捗状況	昨年10月～本年9月までで活動を実施しているがすべての改善目標で達成率100%以上のA評価となっている。取組み最初では達成率100%以下もあったが、改善により目標が達成できる工夫が出来ていた。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	(1) 温室効果ガス(二酸化炭素)の発生2010年～2013年平均の2%削減では、約9%削減できている。 一部ラインでは回収されていなかった澱粉を回収し有価物として販売できている。 ノマカテ-では延べ75台の使用を自粛でき、環境意識の向上に役立っている。 文書スリム化を図り無駄を排除、約35,000枚(A4)削減できた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関係の法令順守状況においては平成26年9月に法令遵守状況をチェックを実施して順守出来ている事を確認した。これまでに法令違反及び行政当局から指導指摘は無い。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	9月に自己評価を行い有効にマネジメントシステムが運用できている事を確認した。 10月から環境マネジメントシステムの新年度開始に当たり環境目標の見直しを行った。 5月KES環境機構の継続審査を受けマネジメントシステムが有効に機能している事を判定頂き合格となった。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。